

**哲学史を読み、現代を読む**

教授 清水真木

**1. 研究内容**

私たちは普段、さまざまな常識や慣習や空気に囚われていて、ものを自由に考えることができません。

また、大抵の場合、私たちは、常識や慣習や空気にすっかり馴染んでいるせいで、思考の自由を奪われていること自体に気づかず、自分が自由であると思いついています。

しかし、常識や慣習や空気に囚われたままでは、社会に出ても、自分の真価を発揮することができず、せいぜいのところ「他人と同じようにする」ことしかできません。当然、社会における自分の立ち位置を自分で決めることも、幸福になることも不可能です。

そこで、このゼミでは、「常識や慣習や空気を相対化、解体し、権威や同調圧力や目先の利益に屈しない思考力と勇気を身につけ、本来の自分になること」を最終的な目標に、哲学の古典的なテキストをゆっくりと読みながら、解放の道筋を哲学者たちとの対話の中で模索します。

**2. ゼミの進め方**

2年から4年まで、すべての学年のすべての学期において古典的なテキストを講読する予定です。

各学期末には、簡単なレポートを執筆、提出してもらいます。

なお、今のところ、合宿を実施する予定はありません。

**3. 教材**

各学期の初回の授業までに、参加者の希望を聞いた上でテキストを決めます。

**4. 成績評価の方法**

授業への参加の度合い（発表、発言など）と学期末に提出してもらうレポートによって評価します。

**5. ゼミ入室試験（選考方法）**

選考方法は、各 Oh-o!Meiji グループの概要欄を確認すること。

**6. その他・志願者へのメッセージなど**

1. 次の5点を入室の最低限の条件とします。

(ア) 西洋の伝統的な文化（文学、音楽、美術など）に何らかの形で親しんでいること。

(イ) 高等学校の「倫理」相当の知識があること。

(ウ) 時事問題、特に政治に積極的な関心があること。

(エ) 「哲学A」「哲学B」「論理学A」「論理学B」のすべてを来年度末までに履修すると約束できること。

(オ) GPAが2.00以上であること。

2. ゼミの準備には、授業以外に平均して毎週少なくとも3時間の勉強が必要です。